

2024年12月20日

関係各位

マネックス証券株式会社

吉田恒の著作「**2024年 歴史的円安**」の真実」出版のお知らせ

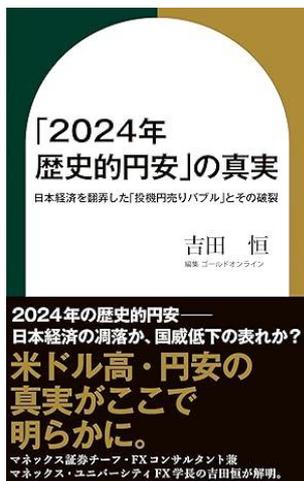
マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、チーフ・FX コンサルタント兼マネックス・ユニバーシティ FX 学長 吉田恒の著作「**2024年 歴史的円安**」の真実」が 2024年12月17日（火）に幻冬舎ゴールドオンラインから発売されたことを、お知らせいたします。

■内容

この3年は毎年、150円を超える円安とその反転を見てきました。これだけ記録的な円安が繰り返されるのは、日本経済の弱体化、国威低下を示しているのだという声も多く聞きますが、「止まらない円安」なのでしょうか？

歴史的円安とされた現象を、米ドル高・円安を巡る多くの誤解を正すことで確認するのが本書の狙いです。

■書籍概要



書籍名：「2024年 歴史的円安」の真実

著者：吉田恒（チーフ・FX コンサルタント 兼
マネックス・ユニバーシティ FX 学長）

発売日：2024年12月17日（火）

価格：1,250円（税込）

出版社：幻冬舎ゴールドオンライン

目次：

- 第1章 161円の円安とは何だったのか？
- 第2章 歴史的円安の主導役、投機円売りの実態
- 第3章 為替介入の「知られざるルール」とは？
- 第4章 国際収支変化の円高限界説を検証する
- 第5章 「円安の歴史」を振り返る
- 第6章 なぜ通貨安を止めるのに苦労するのか？
- 第7章 円売りバブルとどう付き合うべきだったか
- 番外編 自民党総裁選「別の結果だったら」を考察
おわりに——為替に翻弄されやすい日本

■吉田恒略歴



大手の投資情報ベンダーの編集長、社長等を歴任するとともに、著名な国際金融アナリストとしても活躍。

2000年ITバブル崩壊、2002年の円急落、2007年円安バブル崩壊、2016年トランプ・ラリー等マーケットの大相場予測をことごとく的中させ、話題となる。

機関投資家に対するアナリストレポートを通じた情報発信はもとより、近年は一般投資家および金融機関行員向けに、金融リテラシーの向上を図るべく、「解りやすく役に立つ」事をコンセプトに精力的に講演、教育活動を行う。

2011年からマネースクエアが主催する投資教育プロジェクト「マネースクエア アカデミア」の学長を務める。

2019年11月より現職。

書籍執筆、テレビ出演、講演等の実績も多数。

<主な著書>

「投資に勝つためのニュースの見方、読み方、活かし方」(実業之日本社)

「FX予測のプロフェッショナルがついに書いた！FX7つの成功法則」(ダイヤモンド社)

「アノマリーで儲ける！FX投資術」(双葉社スーパームック)

「これから来る！「超円安」・「超株高」の本命シナリオ」(カンゼン)

「そうだったのか！FX大相場の真実」(ビジネス社)

以 上

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会